

資料提供

令和8年2月5日（木）
県民生活環境部環境政策課
(担当：副参事 大久保)
(内線：2931、直通：029-301-2946)

大子町中郷におけるツキノワグマの出没情報（令和7年4月）について

このことについて、このたび、大子町中郷におけるツキノワグマ出没に関する情報提供（令和7年4月22日：センサーカメラによる自動撮影）があり、映像により確認されましたので、お知らせいたします。

ツキノワグマは、春先以降活動が活発化し、県境付近の山林地帯に沿って移動してくる可能性があることから、引き続き同地域における外出・移動の際は十分にご注意いただくとともに、万が一個体や痕跡を目撃した際は、速やかに最寄りの警察署や市町村担当課へご連絡いただきますようお願いいたします。

1 経緯

令和8年2月3日（火）、ミュージアムパーク茨城県自然博物館において、哺乳類調査目的で大子町中郷の山中に設置していたセンサーカメラの撮影データをチェックしていたところ、令和7年4月22日にツキノワグマ（成獣：性別不明）が撮影されていたことを確認。

2 対応

- ・ 県では、令和7年6月に大子町高柴でのツキノワグマ確認を受け、ツキノワグマ出没に対する注意喚起をホームページ等で実施している。
- ・ 引き続き、大子町、警察、猟友会などの関係機関と情報共有しながら、住民への注意喚起を図っていく。

3 その他

- ・ 令和7年度の県内のツキノワグマの確認は、令和7年6月2日大子町高柴の確認と併せ2件となる。

(参考1) 目撃位置図



(参考2) 画像データ（ミュージアムパーク茨城県自然博物館提供）

